

えんじのつぶやき

保育園や幼稚園での子どもたちのとっておきの会話を紹介するコーナー。

5歳児

光星学園三雲幼稚園



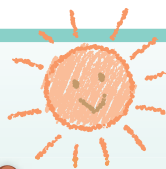
かたつむりが歩くところを見ながら…

Aくん「なんかドクドク動いてるー！」

Bくん「心臓が動いてるのかな？」

Aくん「僕たちと一緒にやな、すごーい！！」

生き物の不思議に気づいた瞬間でした。



わが家の
愛ドル



木田 ミルカ ちゃん 5歳

元保護犬のうちの子。一生大事にするよ！

愛ドル

大募集中! ご家族やペットも大歓迎です。
どしどしご応募ください。
秘書広報課(東庁舎) ☎71●2300 ☎72●1467



こなんPickUp!

第52回全日本フィールド アーチェリー 選手権大会出場



アシストアーチェリークラブ
右から 田中 楓峨さん (中学3年生)
中本 大地さん (中学3年生)

フィールドアーチェリーとは?

山や丘など自然の中を巡り、さまざまな距離(10m~60m)や角度に設置された的を狙うアーチェリー。使用する弓の種類によって部門が異なり、ペアボウ、リカーブ、コンパウンドの3部門がある。

5月12日~14日に行われた「第52回全日本フィールドアーチェリー選手権」のリカーブ部において湖南省出身の田中楓峨さんと中本大地さんが出場。年齢区分がない選手権大会で、大人に混ざって中学生が出場することは快挙です。2人にお話を伺いました!

●選手権を終えた感想は?

- (田中さん) 悪天候の中でしたが思うようなプレーができ、4位という結果にも満足しています。
- (中本さん) 思ったようなパフォーマンスができませんでした。いい経験になりました。今回の反省を活かして、来年も出場したいです。

●今後の意気込みは?

- (田中さん) 10月~11月に行われるナショナルチーム(高校生以下の日本代表)の選考会で3位以内に入り、世界選手権出場をめざし日々練習を頑張っていきたいです。
- (中本さん) 来年高校1年生になるので、国体などで活躍できるように練習して実力をあげていきたいです。

田中さんは4月9日に行われた全関西春季アーチェリー競技大会のリカーブ高校男子の部に出場し、優勝されました。おめでとうございます!